

サポセン通信



P.02 多目的展示コーナーレポート

Topic!

デジタル作品を通して地域とつながる
シニアPCサロン西堀



P.03 市民活動団体インタビュー

Topic!

同じ「好き」を通して広がる出会い
NPO法人
さいたまART GEM BOX・暁斎塾

P.04 サポートセンター事業紹介
助成金情報

Topic!

サクラ アーツ
SaCLa ARTs × サポセン コラボ事業開催！
怪異！絵を見て楽しむ
さいたまの伝承



さいたま市市民活動サポートセンターWEB「さポット」
市民活動に関する様々な情報を日々更新しています！

さいたま市市民活動サポートセンター

検索

<https://www.saitamacity-support.jp/>



60歳以上の新たな学びの場/

シニアPCサロン 西堀交流会

HPはこちら/



多目的展示コーナー取材



2月7日に多目的展示コーナーで行われた、「シニアPCサロン西堀交流会」に参加しました。

この交流会では、シニアPCサロン西堀さんの主催するパソコン教室の生徒さんの作品が**100点以上**展示されていました。

これらはすべて、Wordやスクラッチなどのデジタル技術を用いて作成されたものです。春先に使える一筆箋や季節のカード、パンフレットなど、実用的な作品も多く展示されていました。どの作品も完成度が高く、特に、写真のように精巧に作られたWord作品には驚きました。

印象的だったのは、この団体が団体名の通り「交流」を大切にしている点です。すべての生徒が展示会に作品を出品し、お互いの作品を参考にしあうことも重視されています。取材中にも多くの生徒さんが展示を訪れ、互いの作品を見て「どうやって作ったの？」などと声をかけあう様子が見られました。

代表の高橋さんは、「**パソコンはあくまで道具に過ぎない**」と語ります。地域ICTリーダとして、「**継続して人がつながっていく教室**」を目指して、地域にとって身近な公民館での活動を始めたそうです。



作品づくりを通して新しいことに挑戦する中で、参加者自身が新たな発見を得ることも多く、ときには講師が生徒から学ぶこともあるといいます。初めてのことに取り組む姿勢や、自分なりの工夫を加えながらデジタル技術を楽しむ過程そのものが、この活動の魅力の一つだと言えるでしょう。





←サポートセンター、S&Cアート登録アーティストとの協働事業での集合写真
北城楠貴氏（下段中央）、サボセン職員（下段右から2番目）、ほか暁斎塾メンバー

世代も時代も超えて

日本画家を研究する団体

NPO法人 さいたま ART GEM BOX・暁斎塾

みなさんは河鍋暁斎（かわなべ・きょうさい）を知っていますか？
幕末から明治にかけて活躍した、描けないものがないと言われるほどの才能の持った天才絵師です。
代表をつとめる佐藤由利子さんと会員の皆さんに暁斎愛に満ちた活動内容を聞かせていただきました。

Q.どのような団体ですか？

佐藤さん：「NPO法人さいたまART GEM BOX」は音楽の交流と暁斎塾の2つの活動があります。暁斎塾は2005年にスタートし、河鍋暁斎記念美術館（蕨市）の館長である河鍋楠美氏（暁斎氏のひ孫）から12年にわたり、暁斎のエピソードや作品の幅の広さと奥深さを教えていただきながら、暁斎の作品や人となり、親しんできました。現在は会員のみなさんと作品についてさらなる暁斎の魅力を探求しております。

音楽の活動としては、海外で研鑽を積んでいる音楽家のコンサートの支援やちょっと敷居が高いと思われるジャズやタンゴコンサートをカジュアルな形で紹介しています。



Q日頃の活動内容を教えてください。

佐藤さん：月1回（主に第1土曜日）メンバーが集まり河鍋暁斎の作品鑑賞会及び、会員による暁斎研究を主たる活動としております。暁斎がのこした作品で年表を作成したり、暁斎の絵日記から当時の物価や天候、時世などを想像し、それぞれの得意分野を持ち寄りながら研究を深めています。その他、体験ワークショップとして扇子の絵付け、落款作り、暁斎ゆかりの地への遠足、都内近郊で開催される暁斎展及び関連絵師たちの展覧会へ出向くなどメンバーの親交をかねてのイベントを年に数回企画しております。また会員たちの年間の集大成として「**暁斎だいすき展**」を、さいたま市市民活動サポートセンター多目的展示コーナーにて開催しております。

Q今後取り組みたいことはありますか？

佐藤さん：現代でも古めかしさを感じない**風刺のきいたシニカルでユーモアのある**暁斎の作品を楽しく鑑賞しながら、本活動を通して多くの人に河鍋暁斎の人物像と魅力をお伝えしていきたいと思っています。暁斎愛を熱く語る場所として、会員を随時募集しております。

ご連絡はこちらまで
artgembox@gmail.com



怪異！ 絵を見て味わう さいたまの伝承

サポセン講座体験レポート

2月28日に市民活動サポートセンター 中央ラウンジで開催された「怪異！絵を見て味わうさいたまの伝承」に参加してきました。

埼玉県在住の怪談師北城椿貴さんが、河鍋暁斎が描いた「暁斎百鬼画談」などの作品をスクリーンに投影しながら、さいたまで伝承されてきた妖怪伝説のお話をしてくださいました。お話と併せてスクリーンに映しだされた、河鍋暁斎の描くユーモアたっぷりの妖怪にも魅了されました。会場には絵師の河鍋暁斎の紹介や描いた作品をコメント付きで展示されていて、**暁斎ワールド**も堪能することができました。蕨市にある「河鍋暁斎記念美術館」も訪れてみたいと思いました。さいたまをより好きになれた講座でした。



助成金情報

- 【市民活動全般】
- ①「地域助け合い基金」／公益財団法人さわやか福祉財団
[常時受付]
 - 【市民活動全般】(一部賞金あり)
 - ②あしたのまち・くらしづくり活動賞レポート募集／公益財団法人あしたの日本を創る協会
[2026年7月1日(水)まで受付]



①



②

さいたま市 市民活動 サポートセンター

指定管理者：公益財団法人
さいたま市文化振興事業団

所在地：〒330-0055
さいたま市浦和区東高砂町
11-1 コムナーレ9階

お問い合わせ先：
 ▶TEL：048-813-6400
 ▶FAX：048-887-0161
 ▶開館時間：9:00~21:30

パネル展情報

夏祭り飾りde 活動紹介パネル展

7月25日(土)～8月23日(日)まで、サポートセンターで市民活動団体の紹介をする展示企画を開催します。

展示参加申込は
5月25日(月)より来館、
電話、メールにて
受付(先着10団体)

